

政務官日記～三日月が行く！



予算審議の舞台は、衆議院から参議院へ...

生命を守る緊張感！ 国会で、現場で。

3月に入り、雛祭りと啓蟄も過ぎれば、春めいてきます。
合格、進学、卒業、転職、引越し...転機の時。

予算案の審議に臨みながら、新しい年度、その先にある日本を展望しています。経済も、財政も、余談を許しません、子どもを取り巻く社会環境に、私は強い危機感を感じています。

(自戒の念も込めて、ですが...) 親が親としての責任を果たせていない。大人が大人として子どもに向き合っていない。虐待を受ける子どもたちが、家の中で、自分の親を、どのような眼で、心で、救いを懇願していただけるかと考えるだけで、胸が締め付けられます。厳罰化すれば改善できる問題でしょうか。「学校が悪い!」「近頃の若者は...」「日教組が...」(謙虚に伺いますが、) 誰かに責任をなすりつける議論には辟易とします。

それぞれが、それぞれの、家庭、夫婦や親子の間、地域、学校、職場...等での日々の行動を省みる。それぞれの場において如何に処するか、為すのか、考える時、考え直す時にきています。私たちが提案する予算案や法律案は、社会改善の一助となり得るのか? 突き詰めて、突き詰めて、見つめ直していこう! 改めて誓っています。

個々の、日々の幸せは、公への奉仕・貢献によってもたらされる部分もあるのだと思います。生命(いのち)を守る。そのための【新しい公共】をつくる。この歩みには、「一人の百歩よりも百人の一步」が大切です。

私たちの国や地域をより良くするために、今週も、元気に、共に頑張りましょう!!!



三日月政務官の一週間

- 3 / 1 (月) 終日、国会対応(予算委員会での分科会、集中審議)
夜: 第7回交通基本法検討会(国交省内会議室)
- 2 (火) 朝: 国土交通省政策会議。
午後: 衆議院・国土交通委員会、本会議(予算案通過!)
トラック産業の将来ビジョン検討会(国交省内会議室)
- 3 (水) 午前: 交通政策審議会鉄道部会(中央新幹線について)

【気象庁視察】

...念願がなって担当する気象庁を視察訪問。日々刻々の気象観測、台風や豪雨等の予報、地震・火山・津波の観測・予測、地球温暖化に関する調査...等、地球上で、自然を相手に生きていく私たち人間にとって、四面環海で山間部も森林も多い日本で生きていく私たちにとって、気象庁の果たすべき役割は重要だと思う。技術と知識を不断に磨き、変化に即応していける気象庁であるよう、私も見守り、尽力してまいります。

- 4 (木) 朝: 書道。午前: 国土交通省政策会議、各局との政策協議。
午後: ダムについてのご要望対応、雑誌インタビュー、税制勉強会、滋賀6人会...等

- 5 (金) 午前: 衆議院・国土交通委員会【答弁】
午後: JR7社ご要望対応...等。夜: 省内での慰労会。
- 6 (土) (東京 滋賀) 午前: 民主党県連会議、連合滋賀集會に参加
午後: 民主党3区幹事会、土地家屋調査士会幹部との懇談...等
- 7 (日) 午前: 小品盆栽協会おうみ支部総会、国際交流広場。
午後: 湖南広域消防局記念式典、公営交通研究集會(神戸)
スポーツ少年団祝賀会、インターン学生との懇談...等



(この日記では、私・三日月大造の「政務官」としての日々の業務と活動を、一週間毎にお知らせします!)